



堺フェニックスロータリークラブ

SAKAI PHOENIX Rotary Club

D2640

▶ 四つのテスト

～言行はこれに照らしてから～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

地区ガバナー 辻 秀和

会長 中井 崇嗣

幹事 内藤 絵梨奈

会報委員長 中田 聡

▶ クラブ事務所

〒590-0021
堺市堺区北三国ヶ丘町1-1-16
C-17号TEL:072-227-4990
FAX:072-227-4991例会日:毎週木曜日 18:30～
例会場:ホテル第一堺<http://www.sakaiphoenix.com>

第836回例会

通巻791号

平成26年12月4日

2014-2015年度週報 No.16

2014-2015年度 第21回目 例会		
12月4日	18時30分	ホテル第一堺
開会点鐘	会長	中井 崇嗣
国歌斉唱	君が代	
ロータリーソング	奉仕の理想	
お客様紹介	親睦委員長	宮前 美穂子
会長の時間	会長	中井 崇嗣
幹事報告	幹事	内藤 絵梨奈
年次総会	議長	
閉会点鐘	会長	中井 崇嗣
次回例会ご案内		
12月11日(木)	休会	
第22回 12月13日(土)	例会変更 クリスマス例会	CAFÉ NINO 18:00～

ロータリーデー：国連とロータリーの協力

2014年11月、ニューヨークの国連本部で、69年間におよぶロータリーと国連のパートナーシップを記念する「ロータリーデー」の特別行事が行われました。両団体は、世界平和を目的として、1945年の終戦後に協力を開始。その後もパートナーシップを拡大し、今日、性差別、母子の健康、疾病予防と治療などの分野で協力活動を行っています。国連ミレニアム開発目標は、2015年までの目標達成をめざしています。しかし世界には、極度の貧困（1日1.25ドル以下の生活）を強いられている人びとが12億人いるとされます。このため国連は、目標のレベルを引き上げ、2030年までに極度の貧困問題に取り組むための準備を進めていると、ポスト2015年開発アジェンダ担当のアミナ J. モハメド氏は話します。

「世界には課題に取り組むためのリソースがあるのだから、私たちはその活用方法を確立しなければならない」とモハメド氏。それだけに、ビジョンを共にする団体が力強いパートナーシップを築き、極度の貧困問題に取り組むことの重要性を強調します。また、そのようなパートナーシップの好例として、ロータリーとパートナー団体によるポリオ撲滅活動に言及しました。（HPより一部抜粋）



2014-15年度 RI会長 ゲイリー C.K. ホアン (Gary C.K. Huang)

LIGHT UP ROTARY

ロータリーに輝きを



2014年11月20日 (木) 例会の記録 (第834回)

LIGHT UP ROTAR ローターに輝きを



ストラディヴァリウス チャリティーコンサート 三田市総合文化センター 郷の音ホール

出席報告

在籍者	29名	出席者	11名
出席計算会員	23名	欠席者	12名
出席免除会員 6名 (田中会員・片木会員・猿田会員 小林会員・山田会員・石田会員)		免除出席者	0名
先々週修正出席率 10月30日 96.00 %		本日の出席率 11月20日 47.83 %	

メイクアップ報告

京谷 知明 会員	堺東南RC
----------	-------

本日のお客様

橋本紀ノ川RC 豊澤 浩様
 入会予定者 掛水 義久 様
 令夫人 掛水 千佳 様
 会員家族 松田 愛莉 様



欠席報告

上田 俊夫会員	仕事の為
小野 晃範会員	仕事の為
片岡富美子会員	仕事の為
京谷 知明会員	仕事の為
小山 武士会員	仕事の為
中田 聡 会員	仕事の為
中野一 郎会員	仕事の為
松本美和子会員	仕事の為
村尾 利一会員	仕事の為
吉住 哲洋会員	仕事の為
宮前美穂子会員	仕事の為
難波竜太郎会員	仕事の為



韓国米山学友総会に参加して

公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会

理事 米田真理子



11月15日韓国ソウルで開催された米山学友総会に参加してまいりました。約80人ほどが集い、公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会理事長小沢一彦氏の挨拶に始まり、日本からの総勢40名を含めて盛大な会になりました。2年後に開催される韓国での国際大会開催に向けて、韓国米山学友生が400人集まろうと、今後の発展を祈念して総会を終えました。

2640地区からは堀本欣吾ガバナー補佐、雪本孝治現米山記念奨学地区委員長、京谷知明元米山記念奨学地区委員長、堀本誠地区幹事、米田の5名で参加して参りました。

本年地区大会の米山ホームカミングの講師 李さんの案内で翌16日は紅葉の中、韓国歴史ツアーで多くの韓国のことを学んでまいりました。



2014年11月27日（木）例会の記録（第835回）

LIGHT UP ROTAR ロータリーに輝きを



会長挨拶

中井崇嗣 会長



先週、先々週と二週間続けての移動例会でしたので、この場所で例会を行うのがとても久しぶりに感じます。朝夕寒い季節となって参りましたので皆様体調にはくれぐれもお気をつけください。

さて、例会についてですが、手続要覧のロータリークラブ定款第6条第1節（b）に、会合の変更。正当な理由がある場合は、理事会は、例会を、前回の例会の翌日から次の例会の前日までの間のいずれかの日または定例日の他の時間または他の場所に変更することができる。とあります。

今回の移動例会のひとつは、地区のインターアクトクラブ海外研修オリエンテーションに変更しました。これは、当クラブが提唱した初芝立命館高等学校インターアクトクラブがホスト校をつとめる会であったために、お手伝いを兼ねて移動例会としました。研修先がマレーシアであったため、「日本から見たマレーシア、マレーシアから見た日本」というテーマの講話やマレーシア料理を体験するというものでした。

そしてもう一つは、五嶋龍氏のストラディバリウスを使用したヴァイオリン演奏会でした。

毎回の例会を楽しく意義あるものにしていきたいと考え、当クラブでは様々な移動例会を企画しております。例会はロータリアンの人生修養道場、参加した方に感銘と喜びを与えるものでなければならないとも言われております。

皆さん一緒に素晴らしい例会になるよう今後ともご協力よろしくお願ひします。



幹事報告

内藤絵梨奈 幹事



国際ロータリー第2640地区より
ロータリー100年の森林（もり）
共働事業延期協定の件
平成26年10月1日～

平成29年3月31日まで再協定
成長する木も2mになり、自然成長を見守る形にすることで和歌山県と地区が一致しました。皆様も機会がありましたら足を運んでいただけましたら幸いです。
詳細はメール、FAXにてご覧下さい。

堺フェニックスロータリークラブ連絡
平成26年12月7日例会は

⇒定款第6条第一節により休会
平成26年12月18日の例会は
⇒平成26年12月13日18時～
例会変更 クリスマス例会
於：カフェニーノ

平成26年12月25日の例会は
⇒平成26年12月18日例会にて
半期報告会を行います。各委員長は報告書を12月9日までに提出お願い致します。

第6回理事会ご案内

2014年12月4日17：30～
ホテル第一堺2階リセスにて、行います。

近隣クラブ例会変更のお知らせ 堺RC

平成26年12月25日の例会は
⇒同日 夕刻より夜間例会
於：住吉大社 神館

堺南RC

平成26年12月15日の例会は
⇒平成26年12月14日
於：アゴーラリージェンシー堺3F
忘年親睦家族会

平成26年12月29日の例会は
⇒定款第6条第一節により休会

堺東南RC

平成26年12月25日の例会は
⇒定款第6条第一節により休会

堺東RC

平成26年12月9日の例会は
⇒平成26年12月13日17時45分～
ホテルアゴーラリージェンシー堺にて
平成26年12月30日例会は
⇒定款第6条第一節により休会

堺おおいずみRC

平成26年12月3日の例会は
⇒平成26年12月6日18時～
忘年例会家族親睦会
場所 スイスホテル南海大阪
平成26年12月31日例会は
⇒定款第6条第一節により休会

堺泉ヶ丘RC

平成26年12月9日の例会は
⇒平成26年12月13日17時45分～
クリスマス家族例会
大阪マリオット都ホテル
平成26年12月30日例会は
⇒定款第6条第一節により休会

堺清陵RC

平成26年12月18日の例会は
⇒同日18時～忘年親睦家族会
場所：料亭「天王殿」
大阪市天王寺区逢坂2丁目8-52
TEL 06-6771-6010
平成26年12月25日例会は
⇒定款第6条第一節により休会

親睦（友好クラブ）委員会

内藤 絵梨奈 会員

本日のお客様紹介

国際ロータリー第2640地区
橋本紀ノ川ロータリークラブ 豊澤 浩様
地区ローターアクト代表 西尾 薫様

親睦委員会より連絡

次週12月4日新入会員歓迎会を行います。
例会後1F カフェ イルジャルディーノにお集まりください。

ロータリーの友紹介



上好 まゆみ 会員

ロータリーの友紹介 P35～42
ロータリー入門GLOBAL OUTLOOK
ロータリアンの為の

パブリックスピーキング入門
事業や地域社会のリーダーであるロータリアンは特に人前で話す機会が多いはず。この重要なスキルをみなさんはどのような方法で養っていますか？

心をつかむプレゼンのために
クリス・アンダーソン

(非営利団体「TED」運営者)

まずは話の枠組みから
心に訴える講演とは聞き手を旅に連れて行くような講演だと私は考えます。
話の上手な講演者は冒頭で手短かに話題を紹介した後注意をひきつけます。
話し方を事前に考える。
主に3種類の話し方。

- ・原稿をそのまま読み上げる方法。
- ・話の各段階の要点をまとめて箇条書きを参照する方法
- ・講演すべてを暗記しておく方法

自然に話せるようになるまでリハーサルが必要。

壇上での存在感を高める
傍聴者の中から親しみやすそうな人を5～6人選んでおきスピーチ中に彼らの目を見るようにします。

アイコンタクトはあなたの講演を最高のものとする最強の武器となるでしょう。

マルチメディアを利用する
スライドを利用しシンプルにまとめる。
TEDでも優れた講演者はスライドを使わず、また必要ともしません。

しっかりまとめる

伝えたいアイデアがしっかりしていれば、おのずと素晴らしいスピーチになるはずですよ。

卓話 『私のロータリーモメント①』 会長 エレクト 仲峯 豊 会員

皆様、こんばんは。

昨年7月より堺フェニックスRCに入会させていただき早10ヶ月経ちました。まだまだ未熟な私ですが、諸先輩方皆様の前でこのように卓話させていただく事を感謝申し上げます。

まだお食事の途中で申し訳なくと思いますが、お耳だけこちらに傾けて頂きます様どうかよろしく願います。

僭越（せんえつ）ですが、今まで私がロータリアンとなつての思い出を述べさせていただきたいと思えます。



私は2012年1月米田先生がガバナーの時、堺フラワーRCに初めて入会させていただきました。

以前、私がRCに対するイメージは、社長、医者、専門分野の先生等お金があり時間がある人達が、社会奉仕する団体だと思っておりましたが、今ではRCに対するイメージが完全に変わって来たのです。

ロータリーの哲学はシェルドンによって言われた「最も良く奉仕する者 最も多く報いられる」(He Profits Most Who Serves Best) この言葉こそがロータリアンたる精神だと思います。わたくしを捨てて他の人の為奉仕するつまり超我の奉仕です。

最初の堺フラワーRCで一生懸命にクラブ奉仕に努めさせていただきました。最初に教えて頂いたのは、何よりもクラブ奉仕が一番大事だと聞かされておりました。ロータリアンの基本はクラブ奉仕であり、最初に教えて頂いた言葉が『入りて学び出でて奉仕せよ』という言葉でした。週1回のまして1時間の出会いです、その一瞬の例会が人生をも変える力が有るんだと確信しました。そして絶対遅刻しない絶対欠席しない連絡報告はきちんとすると自分自身決め週1回の例会に望んでおります。

するといろいろな出来事が私の身の回りにおきてきました。何よりも驚いたことはロータリアンになって5ヶ月ぐらいしたときです。地区青少年ライラ委員長にとのお話を頂きました。まず私自信ロータリーの口の字も知らない私になんでと不思議でなりません。しかも地区の委員長です。ましてライラって何？そんな私に務まるのかどうか、自問自答する日々でしたが、最終的に一旦ライラ委員長をお受けして勉強して行こうと決め、そこからはロータリー情報マニュアル・ロータリー手続き要覧そしてRIのホームページを拝見し、まずはロータリーの設立から米山梅吉とはどのような人かそしてライラとは何か、当然地区青少年ライラ委員長としてライラを知らなければ話になりません。そして結果的に地区・クラブの皆様のご尽力で3年もライラ委員長をさせていただきました。自分でも良くやったなあと思議なくらいです。

卓話 『私のロータリーモメント②』 会長 エレクト 仲 峯 豊 会 員



初年度は羽衣青少年センターでの1泊2日です。終わったときは何だがとめどなく流れてきた涙を覚えています。約200名近いロータリアン・青少年達を無事故で終える事が出来、自身よく出来たなあと後で感動した次第です。

当時堺フェニックスRCの10数名の会員が応援に駆けつけていただきました。

特に中井直前会長が、急病やケガ等に対応して頂く為、医療チームを結成して頂き。危機管理の方で御世話になりました。一概にライラセミナーと言っても大変でした。特に米山奨学生や交換学生等海外からのメンバーもたくさん参加され、言語、風習、食事等いろんな違いがあり、如何にまとめて行けば1泊2日のセミナーを無事故で終わらす事が出来るのか、本当に頭の痛い事でした。

テーマは「歴史と伝統文化を守る」という内容で、写真ダイジェストでお送りします。すこし最後にハプニングがありましたが、中井直前会長と松田会員で事無きを終えました。



卓話 『私のロータリーモメント③』 会長 エレクト 仲峯 豊 会員

2年目青少年海洋センターでの2泊3日です。テーマは「平和について考えよう」です。今回は去年の経験がある程度学んだこともありましたが、しかし前日までの準備等で疲れていたのでしょうか、当日から頭痛と39度近い熱が出て気力だけで運営した苦い思い出もありました。中井直前会長始め北中ガバナーにもいろんな薬を持って来ていただきました。その時ロキソニンをいやというほど飲みました。しかし晴天にも恵まれ無事故で大成功させて頂きました。参加された皆様に本当に喜んでいただきました。これもひとえに地区・クラブの皆様への力の賜物だと思います。

ここで10分ほどですが、ダイジェストをお送りします。 (下記アドレスでご覧いただけます)

※ <https://www.youtube.com/watch?v=CvZAani9Hv0>

今見ていただいたようにここに至るまでたいへんな試行錯誤を経て、企画から予算取り、備品確保、現地視察、当日の運営の手配、安全性等、当日まではほとんどライラ委員会で行って、当日には各RCの皆さんにお手伝い願いました。

この2回のライラセミナーの前日はほとんど徹夜で準備した思い出が有ります。故にライラセミナー当日は委員長として気分的に終わったような気がしてがっくり体から力が抜けて行ったような記憶がありました。ゆえに終わった後は何とも言えない感動を覚えました。

本当に私の人生にとって数珠玉のような貴重な経験をさせて頂きました。

この3年間のライラ委員長として務めあげる事が出来たのも、堺フェニックスRCの皆様やいろんなロータリアンの方々の応援があったればこそその賜物だと思います。ここで改めて感謝の意を申し述べたいと思います。本当にありがとうございました。

ここで学んだ事は、私が本年までロータリアンとなって、人との出会いからすべては出発するんだと感じました。そして私自信から人との出会いを大切に、ロータリアンとして誇りをもって頑張っていきたいと思えます。

そして、私の58年のちっぽけな歴史は、自分自身これからが本当に人生を開き、新しい歴史を作っていかなければならないと思えました。

ロータリアンになってさらに、いろんな人との出会いを大切に、これからも、もっともっとな人の輪を広げていきたいと思えますこれからもどうぞよろしくお願いします。

御静聴を有難うございました。



2015年度新春合同例会

新春互礼会 実行委員会報告
委員長 小野 晃範 会員



2015年1月8日(木)に新春合同例会・新春互礼会がホテルアゴラリージェンシー堺で開かれます。

今年度は堺フェニックスRCがホストクラブとしてお世話することになっております。堺には現在11RCがあり会員総数は約305名です。毎新年には第一部で合同の例会を行い、第2部で基調講演の後、お酒を酌み交わし食事をしながら友情を温め新しい年が始まることになっていきます。

この親睦会の際のエンターテインメントとして今回はオペラ歌手で2640地区のローターアクト代表の西尾薫さんの「アンサンブル香音」に来ていただきライブ演奏を楽しんでいただきます。

当日には会員皆さん全員で参加者をお迎えし接待するお手伝いをしていただきますのでよろしくお願いいたします。

ニコニコ報告

橋本紀ノ川ロータリークラブ 豊澤 浩様
初めてお世話になります。

会長 中井 崇嗣 会員
豊澤様、西尾様、堺フェニックスRCへ。ようこそお越し下さいました。本日はお楽しみください。

副会長 小野 晃範 会員
地区ローターアクト代表の西尾薫さんご多忙の中打ち合わせ有り難う。新春合同例会での演奏会を楽しみにしています。

犬伏 幸代 会員
橋本紀ノ川ロータリークラブの豊澤様、ローターアクト代表の西尾薫様本日はどうもありがとうございます。又当クラブ仲峯さま本日の卓話ありがとうございます。楽しみにしております。入会記念のお祝いありがとうございます。

上好 まゆみ 会員
平成26年11月26日浅草中央ロータリークラブの例会に行ったら移動例会でお休みでしたが、メイクアップカードもらってきました。ありがとうございます。

出席報告



在籍者 30名	出席者 14名
出席計算会員 23名	欠席者 9名
出席免除会員 6名 (田中会員・片木会員・猿田会員 小林会員・山田会員・石田会員)	免除出席者 0名
先々週修正出席率 11月6日 91.30%	本日の出席率 11月27日 60.87%

欠席報告

京谷 知明 会員	仕事の為
中井 昭宏 会員	仕事の為
仲峯 由美 会員	仕事の為
松田 香純 会員	仕事の為
宮前 美穂子 会員	仕事の為
村尾 利一 会員	仕事の為
吉住 哲洋 会員	仕事の為
米田真理子 会員	ロータリー研究会
松本 美和子 会員	

メイクアップ報告

上田 俊夫 会員	11/13 大阪狭山RC
	11/21 大阪心齋橋RC
上好まゆみ 会員	11/26 東京浅草中央RC
京谷 知明 会員	11/24 北海道2500REC
	11/21 愛知REC
中井 昭宏 会員	11/22 帝塚山学院 泉ヶ丘中学高校 I A C
	11/22 堺フェニックスR A C
仲峯 豊 会員	11/22 帝塚山学院 泉ヶ丘中学高校 I A C
松田 香純 会員	11/22 堺フェニックスR A C
吉住 哲洋 会員	11/22 東京米山REC

ロータリー財団地域セミナー



中井 昭宏

ロータリー財団地域コーディネーターが主催するロータリー財団地域セミナーが11月25日(火)、東京台場のホテルグランパシフィックLE DAIBAにて開催されました。

セミナーにはゲイリーC.K.ホアンRI会長、ジョン・ケニー財団管理委員長、杉谷卓紀RI理事、北清治RI理事、田中作次RI元会長、小沢一彦財団管理委員を始めとして財団関係者約300人が参加されました。

セミナーの主な内容は、

- 千 玄室 公益財団法人ロータリー日本財団理事長 「ロータリー財団の現状」
 - スラビ・キャティ 平和フェロー 「私とロータリー平和フェローシップ」
 - 葭本 正美 第1ゾーン ARRFC 「国際奉仕プロジェクト実践報告」
 - 関 博子 第2ゾーン カードコーディネーター 「ロータリーカードの普及について」
 - 岩渕 均 第1ゾーン RRFC 「新しい資金モデル」
 - 平林 国彦 UNICEF東京事務所長 「ポリオ根絶の最新情報」
 - 島田 潤 財団学友 JAXA勤務 「元国際親善奨学生からの報告」
 - 竹腰 兼寿 第2ゾーンE/MGA 「大口寄付への推進」
 - ジョン・ケニー TRF管理委員長 「ロータリー財団の最新情報」
 - 文村 優一 VTTチームメンバー医師 「VTT報告」
 - 鈴木 義明 2750地区財団委員長 「第2750地区の財団奨学事業について」
 - 田中栄次郎 日本ロータリー学友会会長 「学友会報告」
- でした。



ロータリー財団として

- ①ポリオの撲滅
 - ②財団への支援
 - ③補助金プログラムを確かなものにする
 - ④平和フェローへの支援
 - ⑤財団のは資金管理と透明性を大切に
- 重要案件である「ポリオ撲滅」と「平和センター」に関する発表に加え、「グローバル補助金の取り組み」、に関する発表もなされ、新しい情報が満載のセミナーでした。
- 「寄付ゼロクラブをなくそう」と各地区が努力をする。「ロータリークレジットカード」の利用することを奨励

今回のロータリー財団地域セミナーに出席し、多くの友人に再会できました。楽しい時間を過ごさせて頂きました。

Rotary



エボラ出血熱への対応に関する RI 会長と理事会の声明

ゲイリー C. K. ホアン国際ロータリー会長と理事会は、エボラ出血熱の大流行に対する懸念とともに、被害を受けた国や個人に対し深い共感を表明します。

ロータリーは、特に西アフリカ地域でポリオ撲滅活動に携わっている公共保健従事者や地域の保健従事者が、エボラ出血熱にも対応していることを認識しています。しかしながら、リソースの振り替えにもかかわらず、西アフリカでのポリオ撲滅活動は引き続き継続されております。9月には、西・中央アフリカの18カ国で予防接種活動が実施され、実に9,400万人の子どもたちにワクチンが投与されました。

ロータリーは引き続き、最新の動向を注視するとともに、世界保健機関（WHO）、ユニセフ（UNICEF）、米国疾病対策センター（CDC）やその他のパートナーと協力し、ポリオとエボラの両方に対処していく所存です。ロータリー会員にとって、疾病との闘いは重要なものであり、これまで、ポリオだけでなく、HIV／エイズやマラリアに対する認識向上と社会動員を積極的に実施してきました。ロータリーによるエボラ出血熱への対策は今後も進化を続けますが、すでに以下のような進展が見られています。

- ・ ナイジェリア政府は、同国で諫ポリオ撲滅活動によって構築されたインフラストラクチャーを利用し、エボラ出血熱への対策を実施しています。ポリオの発生を監視するために利用されているポリオ監視ネットワークは、エボラの発生を特定するだけでなく、発生が疑われるケースを追跡するために役立っており、これがナイジェリアによる成功に大きく貢献しました。重要なことは、ナイジェリアが現在もポリオ常在国の一つであるということであり、同国では新たなポリオ発生を防ぐため、撲滅活動を今後も強化していく必要があります。
- ・ ロータリーのリーダーは、エボラが発生している国のロータリアンに働きかけ、ロータリーとしての対応諫強化に協力しています。ロータリーはさらに、ワーキンググループを作り、このグループによる調査の結果を検討するとともに、エボラ対策の方向性を決定する活動を行っています。
- ・ ロータリーとしての組織的な対応に加え、ロータリー会員は現地で、エボラやその他の疾病の予防を目的とした活動を実施しています。例えば、モンロビア・ロータリークラブ（リベリア）は、保健・福祉省と協力し、エボラに感染した患者、保健従事者、その他の支援要員へのサポート強化に取り組んでいます。現地のロータリアンはまた、地元で購入できる物資、交通手段の提供、エボラ発生が疑われるケースの追跡、エボラから回復した人の復帰支援などに利用するための資金集めを行っています。このモンロビア・クラブのプロジェクトへの資金は、車両の修理、燃料、薬、マットレス、バケツやそのほかの物資を購入するために利用されます。同クラブはさらに、ガウン、手袋、マスク、靴を覆うカバー、プラスチック製のブーツ、遺体袋などの寄贈も必要としています。関心のある方は、YoquaiLavalaさんまでご連絡ください（その際、David FrankfortさんにもCcをお送りください）。また、このプロジェクトの詳細は、ロータリー アイデア応援サイトからご覧ください。

ロータリアンやロータリーの支援者の皆さまには、ポリオやエボラだけでなく、保健問題全般に対するロータリーの活動をご支援いただくことも可能です。具体的には、ロータリーのウェブサイト（www.rotary.org/ja/give）から、年次基金のオプションを選ぶことにより、ロータリーの重点分野の一つである疾病予防と治療のための資金を強化することができます。ご寄付には、さまざまな通貨を利用でき、ポール・ハリス・フェローの認証諫対象となります。ご諫ご寄付諫、現在行われているエボラ対策に直接的に利用されるわけではありませんが、ロータリーが継続して実施している疾病予防と保健の向上に関わる活動に有効に利用されます。